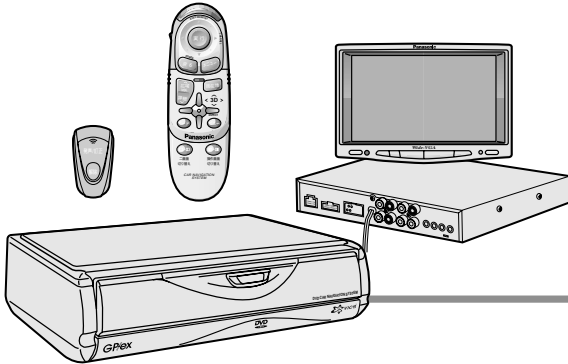


Panasonic

7型ワイドVGAテレビ付
DVDカーナビゲーションシステム

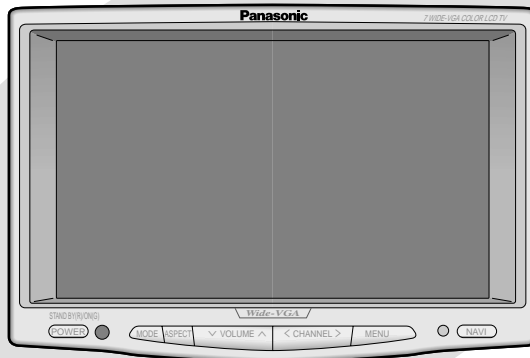
取扱説明書

(テレビ操作編)



品番

CN-DV3300XWD



このたびは、パナソニック カーナビゲーションシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

特長

本機のRGB入力は、VGA映像専用です。

必ず、同梱のVGA対応ナビゲーションシステムと接続してご使用ください。

7型ワイドVGA液晶ディスプレイ搭載(☞6ページ)

高精細(従来比約4倍)のカラーディスプレイで、優れた色再現性を実現

RGB入力端子付(☞取付説明書)

VGA対応ナビゲーションをRGB原色信号で接続するため、細かい地図が明瞭に見える

オートディマー機能内蔵(☞16ページ)

周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調整

多彩な画面モード切り替え機能内蔵(☞14ページ)

ノーマル/フル/ズーム/ジャスト/シネマの画面モード切り替え機能を内蔵

オートメモリー機能(☞11ページ)

その場で受信可能な放送局を自動的に選局できるので、見たい放送局が簡単に選べる

スピーカー内蔵(☞6ページ)

モニターの背面に小型スピーカーを内蔵し、音声を聴くことができる

FMステレオトランスミッター内蔵(☞12ページ)

ステレオタイプのトランスミッター(送信機)を内蔵

配線の手間なく、テレビやビデオの音声を車載のFMラジオで受信して聴くことができる

拡張AV出力端子付(☞取付説明書)

後席用にもう1台のモニターが接続できる

(前席でナビゲーションの地図画面、後席でテレビやビデオを見ることができる)

もくじ

ご使用前に

特長.....	2
安全に正しくお使いいただくために.....	4
各部のなまえ.....	6
電源を入れる.....	8
電源を入れる/切る	
音量調整	
リモコンで操作するときは	

使う

テレビを見る.....	10
組み合わせて楽しむ.....	12
カーナビゲーション	
FMラジオ(FMトランスミッター)	
車載用カメラ	
車載用ビデオ、ビデオカメラ	
後席用(2台目)のモニター	

使いこなす

便利な機能.....	14
映像の横縦比(アスペクト)を変える	
テレビ放送の音声を切り替える	
メニュー画面で設定を変える.....	16
ユーザー設定	
入力設定	
映像調整	

必要なときに

故障かな!?......	20
お手入れのしかた.....	21
仕様.....	22
アフターサービスについて.....	23

ご使用前に

使いかた



必要なときに

安全に正しくお使いいただくために



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

運転者は走行中に操作をしない、また画像を注視しない



禁止

走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。表示された画像を注視しないでください。

注意

分解や改造はしない



分解禁止

本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。

故障や異常のまま使用しない



禁止

音が出ない、煙が出る、変な匂いがするなどの異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

ヒューズの交換は、専門技術者に依頼する



規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

取り付け、配線は専門技術者に依頼する



本機の実取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

使用上のお願い

本機はDC12V車専用です。DC24V車には使用できません。モニターに衝撃を与えないでください。

液晶ディスプレイ面を上にしてダッシュボード上に放置しないでください。高温または低温になると液晶ディスプレイが化学変化を起こし、故障の原因になります。

(保存温度範囲： - 20 ~ 80)

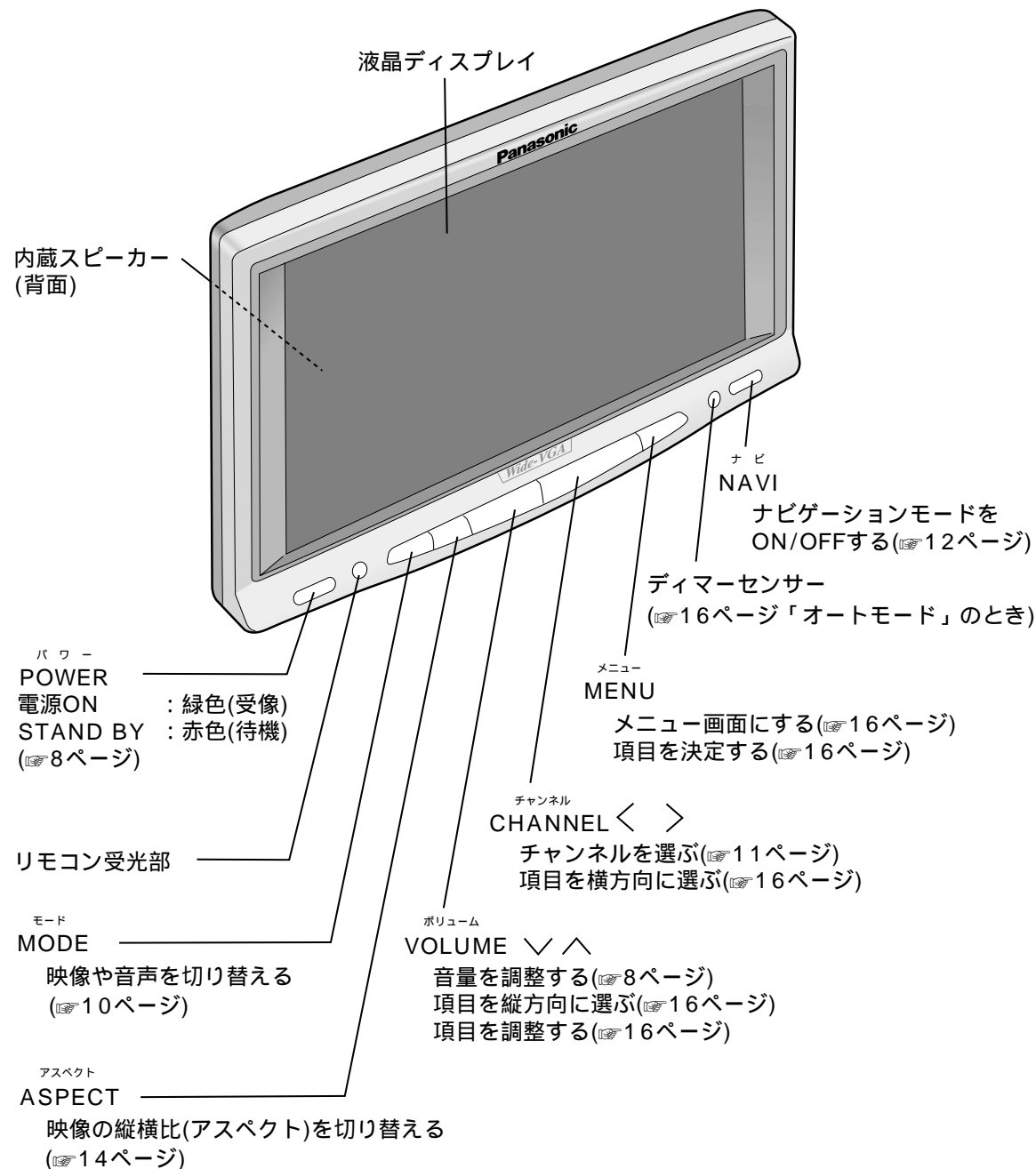
低温になると、映像が出なくなったり・出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり・画質が劣化したりすることがあります。

(使用可能温度： 0 ~ 40)

液晶ディスプレイにはあまり触れないでください。特殊加工がされているので画面に触れると指紋が目立ちます。液晶ディスプレイを押したりしないでください。

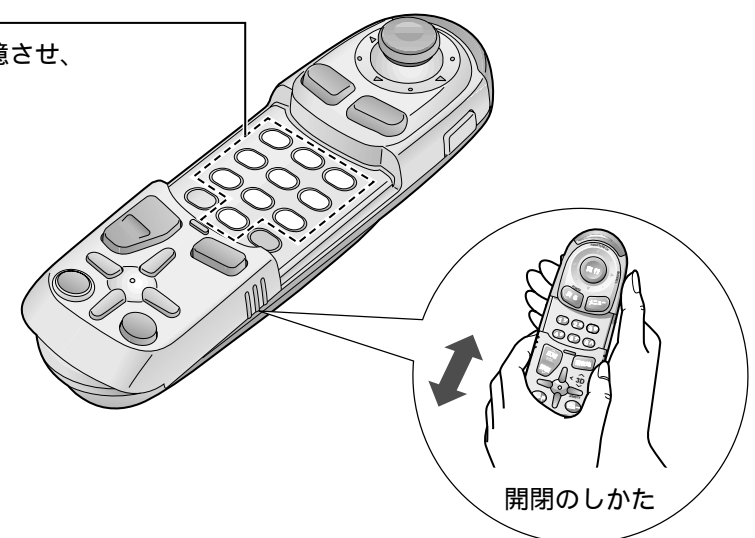
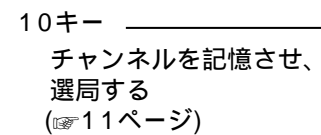
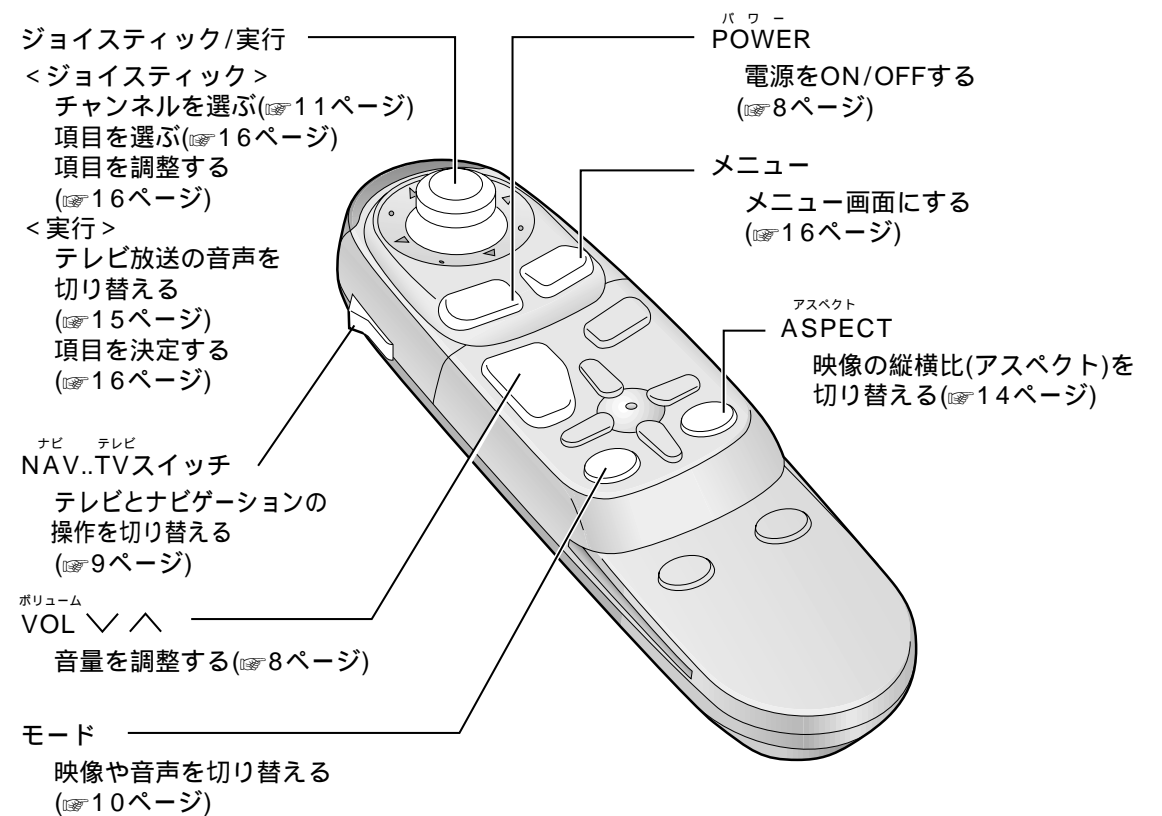
ご使用前に

各部のなまえ

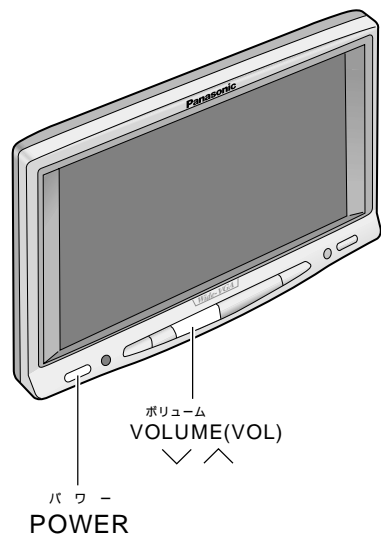


お願い

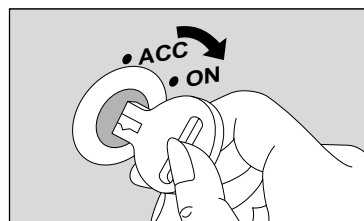
液晶ディスプレイを押したりしないでください。



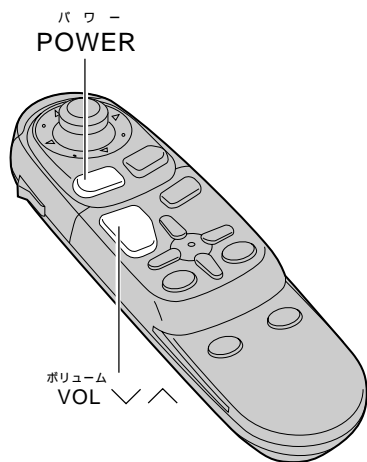
電源を入れる



1 車のエンジンをかける (「ACC」の位置でも可)



2 POWER を押して、 電源を入れる



音量を調整するには ⇨ **VOL** 押す

電源を切るには ⇨ **POWER** 押す

警告

運転者は走行中に操作をしない、また画像を注視しない



禁止

走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。
操作は安全な場所に停車して行ってください。
表示された画像を注視しないでください。

走行中はテレビやビデオなどの映像を見ることが
できないようになっています。

安全な場所に停車し、サイドブレーキをかけてご使用ください。
後席用(2台目)のディスプレイには、表示されません。

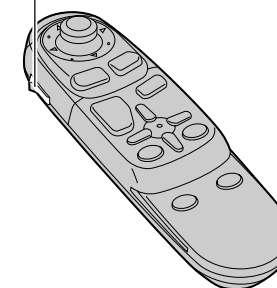
リモコンで操作するときは

「NAV..TV スイッチ」の位置をお確かめください。

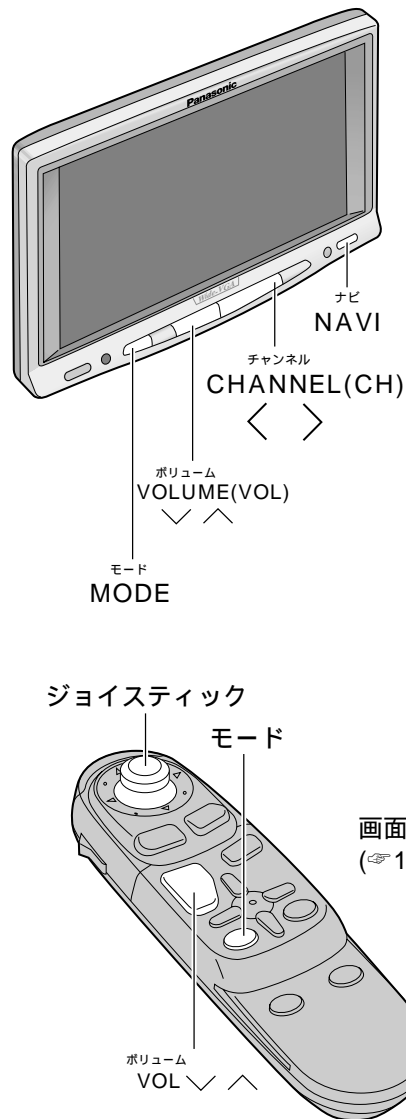
テレビを操作するとき：「TV」側

ナビゲーションを操作するとき：「NAV」側

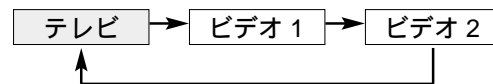
ナビ テレビ
NAV.. TVスイッチ



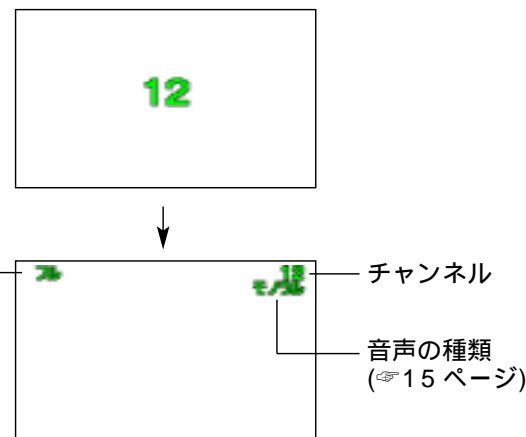
テレビを見る



1 [MODE] を押して、 テレビモードにする



2 <CH> を押して、 チャンネルを選ぶ (リモコンはジョイスティック)



表示は、約 3 秒間で消えます。

音量を調整するには ⇨ [VOL] 押す

お知らせ

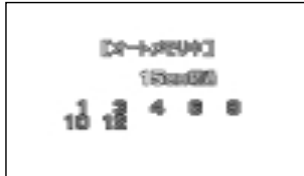
ナビゲーションモードを解除してください。
[NAVI] 押す
リモコンで操作するときは、NAV..TV スイッチを「NAV」側に
にして、[モード] を押す。

チャンネルの選びかた

テレビ本体で操作するときは

準備

2 通りの方法があります。チャンネルモードをお確かめください。(16 ページ)

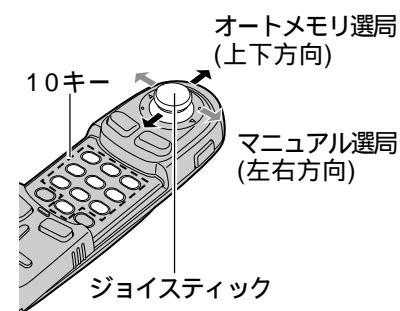
受信できる複数のチャンネルを探して記憶する オートメモリモード	チャンネルを探して記憶する	[<CH>] 1 秒以上押す 終了すると、もとのチャンネルに戻ります。	 ↓ 16 局以上受信したときは、残りのチャンネルが約 3 秒間表示されます。
	チャンネルを記憶された中から選ぶ	[<CH>] 押す	


チャンネルをひとつずつ選ぶ マニュアルモード	チャンネルを探す	[<CH>] 1 秒以上押す 受信すると、止まります。	お知らせ チャンネルの記憶は、操作するたびに更新されます。 映らない(画質が悪い)チャンネルが記憶されることもあります。 受信できるチャンネルがないときは、1 周してもとのチャンネルに戻ります。
	チャンネルを 1CH ずつ切り替える	[<CH>] 押す	

リモコンで操作するときは.....チャンネルモードの設定に関わりなく、選局ができます。

[ジョイスティック] を倒す

受信中のチャンネルを「10 キー」に記憶できます(プリセット)



チャンネルを記憶する	[0] ~ [9] 何れかを 2 秒以上押す	
チャンネルを選ぶ	[0] ~ [9] 何れかを押す	

組み合わせて楽しむ

ナビゲーションの映像に切り替えるには

準備 カーナビゲーションを接続する。(☞取付説明書)
カーナビ入力为正しく設定されているか確認する。(☞18 ページ)

NAVI を押して、ナビゲーションモードにする
(再度押すと、解除)



リモコンで操作するときは
NAV..TV スイッチを「NAV」側
にして、**モード** を押す。

お知らせ
ディスプレイがSTAND BY(待機)
のときも、ナビゲーションの映像は
表示できます。

ナビゲーション使用中にテレビなどの音声を聴くには(FMトランスミッター)

本機の音声を車載のFMラジオへ送信して聴くことができます。
(内蔵スピーカーは、ナビゲーション音声専用になります。)

準備 FMトランスミッターを設定する。(☞16 ページ)
FMラジオの周波数を一致させて、本機の音声を受信する。

FMトランスミッターについて
FMラジオ放送と混信しない周波数
に設定してください。
チューナーユニットの取付け場所
によって、聴きにくいことがあります。
(FMトランスミッターの実用到達
距離は約3mです。)

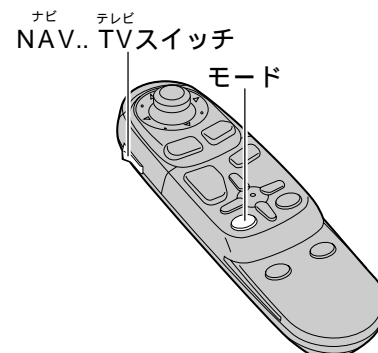
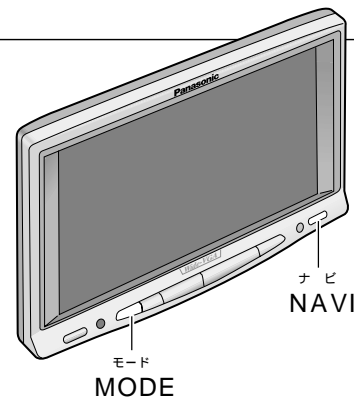
ナビゲーションモードのときに、**MODE** を押す

本機の映像・音声はナビゲーションのまま、
FMラジオへ送信する音声だけが切り替わります。



テレビ ビデオ1 ビデオ2
↑
FMトランスミッターの音声

お知らせ
スピーカー設定が「カーナビ専用」
のときは、ナビゲーションの音声
のまま切り替わりません。
音声と映像を同じにしたいときは、
ナビゲーションモードを解除して
ください。**NAVI** 押す
リモコンで操作するときは、
NAV..TV スイッチを「NAV」側
にして、**モード** を押す。



車載用カメラの映像に切り替えるには

準備 車載用カメラとリバースコードを接続する。(☞取付説明書)
カメラ入力为正しく設定されているか確認する。(☞18 ページ)

車のシフトレバーを
バック「R(リバース)」に入れる

お知らせ
ディスプレイがSTAND BY(待機)
のときも、表示されます。
「ビデオ2」にモードを切り替え
たときも、表示されます。
MODE 押す

車載用ビデオやビデオカメラで楽しむには

準備 車載用ビデオやビデオカメラを接続する。(☞取付説明書)

ビデオ1
に接続した場合 **MODE** を押して、
ビデオ1モードにする

ビデオ2
に接続した場合 **MODE** を押して、
ビデオ2モードにする

お知らせ
ナビゲーションモードを解除して
ください。**NAVI** 押す
リモコンで操作するときは、
NAV..TV スイッチを「NAV」側
にして、**モード** を押す。

後席用(2台目)のモニターで楽しむには

準備 もう1台モニターを接続する。(☞取付説明書)

後席(2台目)のモニターは、前席(本機)と同じモードの映像・音声になります。
前席がナビゲーションの地図画面のときには、後席でテレビやビデオを見ることもできます。

ナビゲーションモードのときに、**MODE** を押す

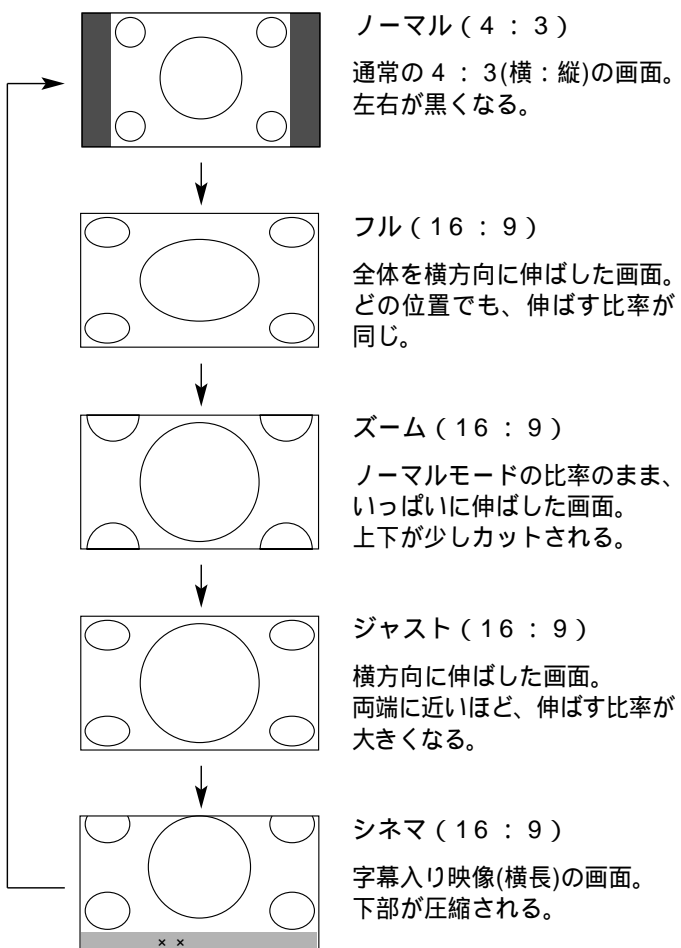
前席(本機)の映像・音声はナビゲーションのまま、
後席(2台目)のモニターの映像・音声だけが切り替わります。

お知らせ
パナソニックナビゲーション(RGB
接続)の映像は、表示されません。

便利な機能

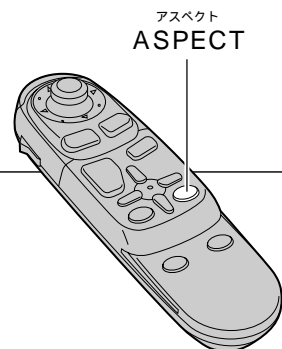
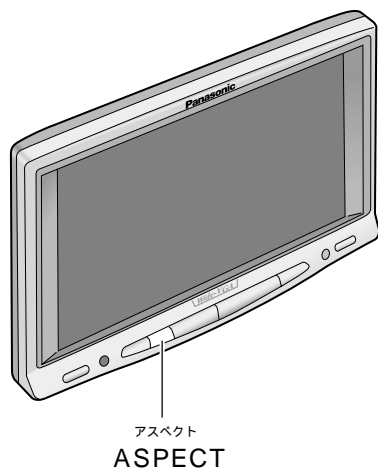
映像の横縦比(アスペクト)を変える

ASPECTを押して、画面モードを切り替える



お知らせ

テレビとビデオ1・2は、同じ
設定になります。
ナビゲーションの映像は、ノ
ーマル・フルのみになります。
カメラの映像は、ノーマル・フ
ル・ジャストのみになります。
選びかたによっては、オリジ
ナル映像と異なって見える場合
があります。



営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

ワイドでない通常(4:3)の映像をフル・ズーム・ジャストなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。製作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルモードでご覧ください。

テレビ放送の音声を切り替える

- 1 リモコンの **実行** を押し、
- 2 チャンネルの表示中(約3秒間)に
再度リモコンの **実行** を押して切り替える

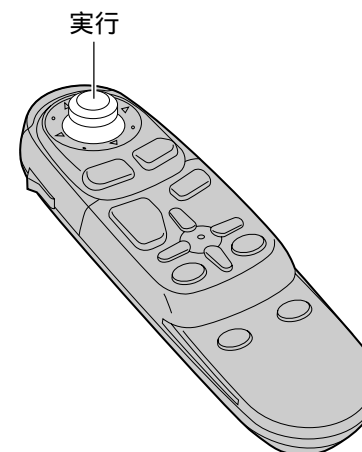
2カ国語(二重)放送の場合

主 → 副 → 主 + 副

ステレオ放送の場合

ステレオ ↔ モノラル

音声の種類



使
い
か
た

メニュー画面で設定を変える

1 メニュー画面から 2 項目を選び



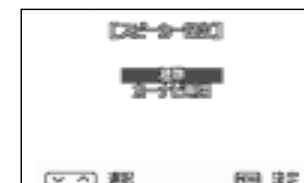
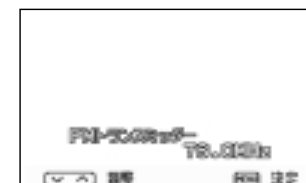
MENU を押す

2 項目を選び

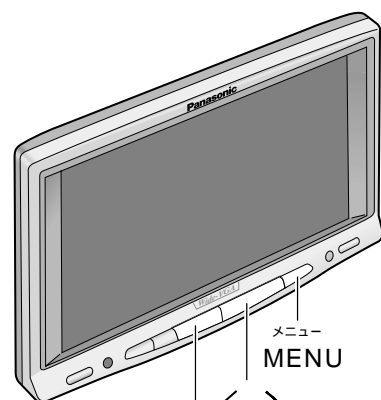


- ① < > と <v> <^> で項目を選び
- ② MENU を押す
リモコンは ① ジョイスティック
② 実行

3 設定する



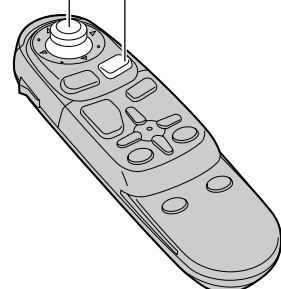
- ① <v> <^> で選択・調整し
- ② MENU を押す
リモコンは ① ジョイスティック
② 実行



< >
<v> <^>

ジョイスティック / 実行

メニュー



ユーザー設定

FM ラジオへ送信する周波数を設定する (出荷時は「76.0MHz」)	FMトランスミッター を選び	周波数を調整する 76.0MHz ~ 78.4MHz OFF (0.1MHz間隔で切り替わる)
内蔵スピーカーの音声を設定する 標準 : 表示されている画面の音声を出力する カーナビ専用 : 常にカーナビの音声を出力する (出荷時は「標準」)	スピーカー設定 を選び	標準 または カーナビ専用 を選ぶ
画面の明るさを設定する オートモード : 周囲の明るさに合わせて自動的に調整される 1 ~ 4 : 暗い ~ 明るい (出荷時は「オートモード」)	ディマー設定 を選び	オートモード または 1 2 3 4 の何れかを選ぶ
チャンネルの選局方法を設定する (出荷時は「オートメモリモード」)	チャンネルモード設定 を選び	オートメモリモード または マニュアルモード を選ぶ

お知らせ

操作を途中でやめるには
MODE を押す

メニュー画面を終えるには
終了 を選ぶ

約 10 秒間操作しないと
もとの画面に戻ります

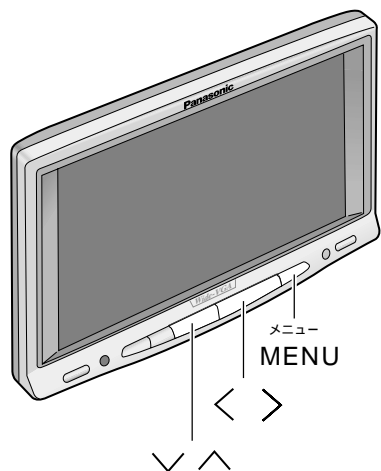
使いかた

メニュー画面で設定を変える

1 メニュー画面から

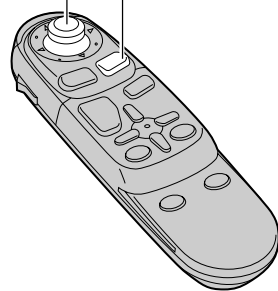


MENU を押す



ジョイスティック / 実行

メニュー



2 項目を選び

入力設定の場合



映像調整の場合



- ① < > と \vee \wedge で項目を選び
 - ② MENU を押す
- リモコンは ① ジョイスティック
- ② 実行

3 設定する

ナビゲーションが RGB 接続のときは、下記の項目のみ

- 黒レベル
- コントラスト



- ① \vee \wedge で選択・調整し
 - ② MENU を押す
- リモコンは ① ジョイスティック
- ② 実行

入力設定

ナビゲーションの接続を設定する

RGB : RGB に接続した場合(パナソニックナビ)
ビデオ 1 : ビデオ入力 1 に接続した場合(汎用ナビ)
(出荷時は「RGB」)

カーナビ入力 を選び

RGB または
ビデオ 1 を選ぶ

車載用カメラの接続を設定する

入力しない: 未接続の場合
ビデオ 2 : ビデオ入力 2 に接続した場合
(出荷時は「入力しない」)

カメラ入力 を選び

入力しない または
ビデオ 2 を選ぶ

映像調整

暗い部分を見やすく調整する
(調整範囲: - 30 ~ + 30、出荷時は「±0」)

黒レベル を選び

「+」: 黒が薄くなる
「-」: 黒が濃くなる

めりはりを調整する
(調整範囲: - 30 ~ + 30、出荷時は「±0」)

コントラスト を選び

「+」: 白黒の差がはっきりする
「-」: 白黒の差が小さくなる

濃淡を調整する
(調整範囲: - 30 ~ + 30、出荷時は「±0」)

色の濃さ を選び

「+」: 色が濃くなる
「-」: 色が薄くなる

肌色をきれいに調整する
(調整範囲: - 30 ~ + 30、出荷時は「±0」)

色あい を選び

「+」: 緑色が濃くなる
「-」: 赤色が濃くなる

お知らせ

操作を途中でやめるには
MODE を押す

メニュー画面を終えるには
終了 を選ぶ

約 10 秒間操作しないと
もとの画面に戻ります

映像調整は、モードごとに
設定できます。

使いかた

故障かな!?

症状	原因と処置
電源が入らない	車のエンジンがかかっていない。 車のエンジンをかけてください。 (「ACC」の位置でも可(☞8ページ)) ヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)にヒューズの交換をご依頼ください。 各コードが正しく接続されていない。 接続をご確認ください。(☞取付説明書)
画面の明るさが一定でない	ディマー設定が「オートモード」になっている。 故障ではありません。設定を「1」~「4」にすると、周囲の明るさに影響されなくなります。(☞16ページ)
映像が暗い/白っぽい 色あいが悪い/色が薄い	映像調整が適切でない。 各項目を調整してください。(☞18ページ)
雑音のみで映像が不鮮明	チャンネルが合っていない、または電波が弱い。 受信できるチャンネルに変えてください。(☞10ページ) テレビアンテナがはずれている。 接続を確認してください。(☞取付説明書)
音声は出るが、 映像が出ない (チャンネルのみ表示)	サイドブレーキのコードの接続がはずれている。 接続・取り付けを確認してください。(☞取付説明書) サイドブレーキを引いていない。 サイドブレーキを引いてください。
FMトランスミッターの 音が出ない	FMトランスミッター設定が「OFF」になっている。 周波数を設定してください(☞16ページ) 選局がずれている、またはFMラジオの音量が下がっている。 調整してください。(☞12、16ページ) 電源コード(テレビ用)のFMトランスミッター用アンテナが伸びていない。 音が良く聞こえるようにアンテナを伸ばし、引き直し直してください。(☞取付説明書)
テレビを操作できない	NAV..TVスイッチの位置が正しくない。 「TV」側にしてください。(☞9ページ)
ナビゲーションの映像が 表示されない	カーナビ入力設定が「ビデオ1」になっている。 「RGB」にしてください。(☞18ページ)

こんなときは、故障ではありません。

症状	原因
映像がゆれる 映像が2重3重になる 雑音が出る	ビルとビルの間 / 送電線の付近 / 山かげ / 電車の近くなどを車が通過した。 車の上空を飛行機が通過した。
映りが悪くなる 色が出たり消えたりする 雑音が出る	山や木立のかげになっている。 放送局から遠く、電波が弱い。
画面にはん点が出る (音は正常)	自動車 / バイク / 高圧線 / ネオンサイン等の近くなどを車が通過した。
色模様が出る 色が消える (音は正常)	ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くなどを通過した。 車内で無線機を使用した。
赤、青または緑の点が 表示される	液晶ディスプレイ特有の現象。 故障ではありません。

万一、異常(ヒューズの溶断など)が起こったら
すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店
またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
お客様による修理やヒューズの交換は、危険ですから絶対におやめください。

お手入れのしかた

本機が汚れたときは
乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー
類を使いますと、ケースや塗装が変質しますので避けて
ください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってくだ
さい。



お願い

本機内に水が入ると故障の原因になりますので、洗車や雨の時に水がかからないようご注意ください。

必要なときに

仕様

アフターサービスについて

共通

電源電圧 : DC12 V (11 V - 16 V) ⊖アース、(試験電圧 14.4 V)
消費電流 : 2.0 A (TV 動作定格出力時)

ディスプレイユニット

画面寸法 : 7 型ワイド
幅 152.4 X 高さ 91.4、対角 177.7 (mm)
画素数 : 1 152 000 画素 (縦 480 X 横 800 X 3)
有効画素率 : 99.99 % 以上
表示方式 : 透過型カラーフィルター方式
駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ)
アクティブマトリックス方式
使用光源 : 内部光 (L の字型冷陰極蛍光灯)
スピーカー : 40 mm 丸型 1 個
音声出力 : 1 W 以下 (8)
外形寸法 : 幅 188.4 X 高さ 128.4 X 奥行き 35.6 (mm)
質量 : 600 g

チューナーユニット

受信チャンネル : VHF1 ~ 12 ch、UHF13 ~ 62 ch
(TV ステレオ、音声多重)
実用感度 : 34 dB/μV
FM トランスミッター出力周波数 : 76.0 MHz ~ 78.4 MHz
ビデオ入力端子 (VTR1/VTR2-IN) : <映像> 1.0 Vp-p (75 RCA ピンジャック)
(VTR1/VTR2-IN) : <音声> 0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
拡張 AV 出力端子 : <映像> 1.0 Vp-p (75 RCA ピンジャック)
<音声> 0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
外形寸法 : 幅 229 X 高さ 37.5 X 奥行き 139 (mm)
質量 : 810 g

テレビアンテナ

出力インピーダンス : 75 Ω X 4 (ミニプラグ付)
コードの長さ : 6 m
外形寸法 : 幅 30 X 高さ 28 X 奥行き 190 (mm) (本体収納時)
質量 : 250 g (本体片側、コードを含む)

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのもと、大切に保存してください。

保証期間 : お買い上げ日から 1 年間

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」(別紙)へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品 (機能を維持するために必要な部品) の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

お客様相談室

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」(別紙)へ

その他のお問い合わせは...
「お客様相談室」へ

0120-50-8729

フリーダイヤル (料金無料)
受付 9:00 ~ 17:00
(土・日・祝祭日・弊社休日を除く)